

令和2年5月14日

保護者各位

岡山県立笠岡高等学校
校長 山崎 淑加

「学校休止中のオンライン学習に関する調査」へのご協力をお願い

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校における教育活動にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたびベネッセ教育総合研究所が主催するアンケートへの協力依頼があったことから、お子様の回答（任意）に協力することといたしました。つきましては下記の内容をご覧ください、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 アンケートの趣旨（主催者から）

新型コロナウイルスパンデミックによって、世界中の子供たちは家庭での学習を余儀なくされています。しかし、その学習の継続はかなり困難であり、休校措置が解除された後では、子供たちの学力の格差がきわめて大きくなると予想されています。学力だけでなく、精神的・社会的ストレスが大きく、このストレスの影響を少なくすることが、全ての教育関係者にとっての責務です。そこで、どのような要因がストレスを和らげ、どのような要因がストレスを増大させるかを調査する必要がある、継続的にアンケートを実施することにいたしました。生徒の皆さんには、以下のような質問（選択式）にご回答いただくこととなります。

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| ・オンラインでも目標を設定して地道に達成していく | ・オンラインや電話で先生からの声掛けがあればやる気が出る |
| ・オンラインで壁にぶつかっても簡単にはあきらめない | ・オンラインでも友達とコミュニケーションするとやる気がでる |
| ・オンラインでも先のことを考えて計画的に行動する | ・オンラインでも同じ学校やクラスにいる感覚がする |
| ・オンラインでも他人にすぐに同調しないで他の方法を考える | ・ウェブサイトからの誘いには適切に判断して対処できる |
| ・自宅にいて楽しいことがあっても状況を考えて我慢する | ・個人情報などをネットに流さないような判断をしている |
| ・自宅にいて誘惑があっても今やるべきことを先にやる | ・現在の程度ストレスや不安を感じていますか（5点満点） |
| ・オンラインでも教室と同じように勉強できる | ・上記の原因は主に何だと思いますか（記述式） |

2 アンケート調査期間・方法

第1回目…5月11日（月）～17日（日）

以降、隔週で2～3回程度、同じ内容で実施しますが、お子様の回答は任意です。回答方法はG suiteを利用してお子様にお知らせします。

3 その他

本調査の結果はベネッセ教育総合研究所公表し、教育関係者の資料として活用される予定となっています。また本調査で生徒氏名・住所などの個人情報を入力することはありません。

本件の主催・問い合わせ先

主催 生徒の気づきと学びを最大化するPJ

事務局代表 小村俊平（ベネッセ教育総合研究所 主席研究員）

協力 NPO 法人教育テスト研究センター

代表理事 新井健一、調査担当理事 赤堀侃司（東京工業大学名誉教授）

問い合わせ先：nextlearning@mail.benesse.co.jp